

令和4年度1級・2級土木施工管理技術検定 受験講習会 実施計画(案)

I 主催団体

一般財団法人地域開発研究所 〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12 江戸川橋ビル
TEL 03(3235)3601

II 共催・協賛団体

次の団体に共催・協賛を依頼する予定である。

【建設関連団体】

(一財)北海道開発協会
全国建設弘済協議会

}	(一社)東北地域づくり協会	(一社)関東地域づくり協会
	(一社)北陸地域づくり協会	(一社)中部地域づくり協会
	(一社)近畿建設協会	(一社)中国建設弘済会
	(一社)四国クリエイティブ協会	(一社)九州地域づくり協会
	(一社)沖縄しまたて協会	

(一社)全国土木施工管理技士会連合会

【建設施工業者団体】

(一社)全国建設業協会 [47都道府県建設業協会]
(一社)日本建設業連合会 (一社)日本道路建設業協会 (一社)全国中小建設業協会 および 関連団体
(一社)全国建設産業団体連合会 (一社)日本建設業経営協会 (一社)日本橋梁建設協会
(一社)日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会

【その他】

(一社)北海道土木施工管理技士会
(公財)岡山県建設技術センター

(順不同)

III 1級第一次検定

1. 対象者

令和4年度1級土木施工管理技術検定(第一次検定)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料(税込)	
	3日間	実力テスト (在宅型)	一般	再受講 一括申込
Aコース	●	●	37,000円	33,000円
Bコース		●	10,000円	
割引制度	再受講	令和元年度～令和3年度に1級土木(第一次)講習会(実力テスト含む)の受講申込者が対象となる。		
	一括申込	Aコースに10名(ちいき倶楽部会員企業は5名)以上の申込をした企業が対象となる。		

※ 受講申込は、インターネット・郵便振替・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

- Aコース(3日間講習会) 仙台・さいたま・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・高松・福岡
※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能
- Bコース(実力テスト) 「在宅参加型」のみ

4. 開催時期

令和4年5月上旬～6月上旬

5. 講習プログラム(予定) ※講義時間には受験ガイダンスを含む。

Aコース(3日間講習会) ※ 第1日 9:00～9:15 受験ガイダンス		
日程	時間	科目
第1日	9:15～12:30	土工
	13:30～16:45	建設機械・舗装・基礎工
第2日	9:00～12:00	コンクリート
	13:00～16:30	施工管理法
第3日	9:00～12:30	安全管理
	13:30～16:45	法規

講義時間: 20時間(昼休みを除く)

6. 教材

■ A・B・C・Dコース

区分	教材名	定価(税込)
講習会 指定図書	① 土木施工管理技術テキスト 改訂第2版 (土木一般編・施工管理/法規編)	7,700円(送料600円)
	② 1級土木第一次検定問題解説集(2022年版)	4,180円(送料500円)
	※上記①、②セット購入の場合	11,880円(送料700円)
支給教材	③ 1級土木(第一次)受験講習会資料	受講者限定支給(非売品)

■ 実力テスト

支給教材	① 1級土木実力テスト 問題A
	② 1級土木実力テスト 問題B
	③ 1級土木実力テスト 解答と解説

7. 講義内容

過去の出題傾向分析に基づき重点学習項目を中心に関連事項の解説、問題の解答指導を行う。

8. 講師

関係機関・業界団体等へ講師の推薦を依頼する。

IV 1級第二次検定

1. 対象者

令和4年度1級土木施工管理技術検定(第二次検定)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料(税込)	
	2日間	施工経験記述添削指導	一般	
Aコース	●	●	一般	29,000円
			一次申込割引	25,000円
			再受講	25,000円
割引制度	一次申込割引	令和4年度に1級土木(第一次検定)講習会の受講申込者(実力テスト含む)が対象となる。		
	再受講	令和3年度の1級土木(第二次)講習会の受講申込者が対象となる。		

※ Aコースには施工経験記述添削指導も含めるが、申込み締切日を設けるものとする。

※ 受講申込は、インターネット・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

■ Aコース(2日間講習会) 札幌・仙台・さいたま・東京①・東京②・新潟・名古屋・大阪・広島
高松・福岡
※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能

4. 開催時期

令和4年9月上旬

5. 講習プログラム(予定) ※講義時間には受験ガイダンスを含む。

Aコース(2日間講習会)		
※第1日 9:00~9:15 受験ガイダンス		
日程	時間	科目
第1日	9:15~12:00	土工
	12:50~14:35	施工経験記述
	14:45~16:45	品質管理
第2日	9:00~11:45	コンクリート
	12:45~14:20	施工計画・建設副産物
	14:30~16:45	安全管理

講義時間: 13時間20分(昼休みを除く)

※ 「施工経験記述」以外の科目の中には演習問題の解答と解説時間を含む。

6. 教材

区分	教材名	定価(税込)
講習会指定図書	① 1級土木第二次検定問題解説集(2022年版)	3,740円(送料500円)
支給教材	② 1級土木(第二次検定)受験講習会資料	受講者限定支給(非売品)

7. 講義内容

過去の出題傾向分析に基づく重点学習項目を中心とする関連事項の解説と記述式試験に対応した問題演習・解答指導を行う。

8. 講師

関係機関・業界団体等へ講師の推薦を依頼する。

V 2級第一次検定・第二次検定

1. 対象者

令和4年度2級土木施工管理技術検定(第一次検定・第二次検定)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容			受講料(税込)	
	第一次検定	第二次検定	第二次検定		
	2日間	1日	施工経験記述添削指導		
Aコース	●	●	●	一般	40,000円
				再受講	36,000円
				一括申込	38,000円
Bコース	—	●	●	一般	20,000円
				再受講	18,000円
				一次申込割引	15,000円
Cコース	●	—	—	一般	25,000円
割引制度	再受講	令和元年度～令和3年度の2級土木(第一次、第二次)講習会(実力テスト含む)の受講申込者が対象となる。			
	一括申込	A、B、Cコースに10名(ちいき倶楽部会員企業は5名)以上の申込をした企業が対象となる。			
	一次申込割引	Bコースで令和4年度の2級土木(前期第一次検定)講習会の受講申込者が対象となる。			

※ 受講申込は、インターネット・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

- A・B・Cコース 秋田・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・福岡
 (但しCコースのうち、前期第一次検定対応は東京のみ開催)
 ※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能

4. 開催時期

前期第一次検定対応 : 令和4年4月下旬
 後期第一次・第二次検定対応 : 令和4年9月中旬

5. 講習プログラム（予定）※講義時間には受験ガイダンスを含む。

A・Cコース（2日間第一次講習会） ※第1日 9:00～9:15 受験ガイダンス			A・Bコース（1日第二次講習会） ※第1日 9:00～9:15 受験ガイダンス	
日程	時間	科目	時間	科目
第1日	9:15～12:30	土工・舗装	9:15～11:45	施工経験記述
	13:30～16:45	コンクリート・基礎工	12:35～14:35	土工・安全管理等（二次）
第2日	9:00～12:30	施工管理法	14:45～16:45	コンクリート・建設副産物等（二次）
	13:30～16:45	法規		

講義時間：6時間45分（昼休みを除く）

講義時間：13時間30分（昼休みを除く）

6. 教材

■ A・Cコース

区分	教材名	定価（税込）
講習会 指定図書	① 土木施工管理技術テキスト 改訂第2版 （土木一般編・施工管理/法規編）	7,700円（送料600円）
	② 2級土木第一次・第二次検定問題解説集（2022年版）	3,960円（送料500円）
	※上記①、②セット購入の場合	11,660円（送料700円）
支給教材	③ 2級土木受験講習会資料（両コース）	受講者限定支給（非売品）
	④ 2級土木（第二次検定）記述式演習問題（Aコースのみ）	

■ Bコース

区分	教材名	定価（税込）
講習会 指定図書	① 2級土木第二次検定 過去問題と解説 2022年版	1,980円
支給教材	② 2級土木受験講習会資料	受講者限定支給（非売品）
	③ 2級土木（第二次検定）記述式演習問題	

7. 講義内容

過去の出題傾向分析に基づく重点学習項目を中心に関連事項の解説、問題の解答指導を行う。

8. 講師

関係機関・業界団体等へ講師の推薦を依頼する。

令和4年度1級・2級建築施工管理技術検定 受験講習会 実施計画(案)

I 主催団体

一般財団法人地域開発研究所 〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12 江戸川橋ビル
TEL 03(3235)3601

II 共催・協賛団体

次の団体に共催・協賛を依頼する予定である。

【建設関連団体】

(一社)公共建築協会	(一財)北海道開発協会	
全国建設弘済協議会	(一社)東北地域づくり協会	(一社)関東地域づくり協会
	(一社)北陸地域づくり協会	(一社)中部地域づくり協会
	(一社)近畿建設協会	(一社)中国建設弘済会
	(一社)四国クリエイティブ協会	(一社)九州地域づくり協会
	(一社)沖縄しまたて協会	

【建設施工業者団体】

(一社)日本建設業連合会 (一社)全国建設業協会(都道府県建設業協会) 全国建設業協同組合連合会
(一社)全国建設産業団体連合会 (一社)全国中小建設業協会及び関係団体
(一社)全国中小建築工事業団体連合会
(一社)日本建設業経営協会 (一社)プレハブ建築協会

【建築専門工事業団体】

(一社)建設産業専門団体連合会 (一社)カーテンウォール・防火開口部協会
ゴムアスファルト防水工事業協同組合 せんい強化セメント板協会 全国板硝子工事協同組合連合会
全国基礎工業協同組合連合会 (一社)全国建設室内工事業協会 (公社)全国鉄筋工事業協会
(一社)全国タイル業協会 (一社)日本建設躯体工事業団体連合会 (一社)日本型枠工事業協会
全国生コンクリート工業組合連合会 (一社)全国防水工事業協会
全国マスタック事業協同組合連合会 (一社)鉄骨建設業協会 日本外壁仕上業協同組合連合会
(一社)日本金属屋根協会 日本建設インテリア事業協同組合連合会 (一社)日本建築板金協会
(一社)日本左官業組合連合会 (一社)日本サッシ協会 日本室内装飾事業協同組合連合会
(一社)日本シャッター・ドア協会 日本シーリング工事業協同組合連合会 (一社)日本タイル煉瓦工事工業会
(一社)日本塗装工業会 (一社)日本窯工業連合会

【建築技術関連団体】

(公社)日本建築士会連合会 (一社)日本建築協会
(一社)日本建築士事務所協会連合会 (一社)全日本建設技術協会

【その他】(公財)岡山県建設技術センター

(順不同)

R4_建築実施計画(案)

- 1 -

III 1級第1次検定

1. 対象者

令和4年度1級建築施工管理技術検定(第一次試験)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料(税込)	
	3日間	実力テスト (在宅型)	一般	再受講 一括申込
会場型	●	●	37,000円	33,000円 35,000円
実力テスト	—	●	一般	10,000円
割引制度	再受講	令和元年度～令和3年度に1級建築(第一次:旧学科)講習会(実力テスト含む)の受講申込者が対象となる。		
	一括申込	10名(ちいき倶楽部会員企業は5名)以上の申込をした企業が対象となる。		

※受講申込は、インターネット・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

■ 会場型コース さいたま・東京・名古屋・大阪

※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。

■ 実力テスト 「在宅参加型」のみ

4. 開催時期

令和4年4月中旬～4月下旬

R4_建築実施計画(案)

- 2 -

5. 講習プログラム（予定）※講義時間には受験ガイダンスを含む。

Aコース（3日間講習会） ※第1日 9:05～9:20 受験ガイダンス		
日程	時間	科目
第1日	9:20～12:00	建築一般Ⅰ
	13:00～14:00	
	14:10～16:45	安全管理
第2日	9:00～12:00	建築一般Ⅱ
	13:00～14:00	
	14:10～16:50	法規Ⅰ・Ⅱ
第3日	9:00～11:30	施工計画
	12:30～16:50	品質管理
		工程管理

講義時間：20時間（昼休みを除く）

6. 教材

■ A・B・Cコース

区分	教材名	定価（税込）
講習会 指定図書	① 建築施工管理技術テキスト（改訂第13版）	6,600円（送料600円）
	② 1級建築第一次検定問題解説集（2022年版）	4,400円（送料500円）
	※上記①、②セット購入の場合	11,000円（送料700円）
支給教材	③ 1級建築（第一次）受験講習会資料	受講者限定支給（非売品）

■ 実力テスト

支給教材	① 1級建築実力テスト問題（午前の部）
	② 1級建築実力テスト問題（午後の部）
	③ 1級建築実力テスト解答と解説（午前・午後の部）

7. 講義内容

上記教材を使用し、講義要点に基づき建築学、施工管理法および法規の出題頻度の高い項目を中心に講義を行う。

8. 講師

大学、高専等の教員、国土交通省、地方公共団体等出身の技術者および民間企業の技術担当部長等に依頼する。

IV 1級第二次検定

1. 対象者

令和4年度1級建築施工管理技術検定（第二次試験）の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料（税込）	
	2日間	施工経験記述添削指導		
会場型A	●	●	一般	29,000円
			学科割引	25,000円
			再受講	25,000円
会場型B	●	—	一般	24,000円
			学科割引	20,000円
			再受講	20,000円
割引制度	一次申込割引	令和4年度に1級建築（第一次）講習会（実力テスト含む）の受講申込者が対象となる。		
	再受講	令和3年度に1級建築（第一次）講習会の受講申込者が対象となる。		

※ 受講申込は、インターネット・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

さいたま・東京・名古屋・大阪

※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。

4. 開催時期

令和4年8月下旬～9月上旬

5. 講習プログラム（予定）※講義時間には受験ガイダンスを含む。

日程	時間	科目
第1日	9:00～9:15	受験ガイダンス
	9:15～11:45	建築施工（躯体）
	12:40～15:10	建築施工（仕上げ）
	15:20～16:50	法規
第2日	9:00～10:30	施工管理
	10:40～12:00	施工経験記述
	13:00～16:40	

講義時間：13時間15分（昼休みを除く）

6. 教材

区分	教材名	定価（税込）
講習会指定図書	① 1級建築第二次試験問題解説集（2022年版）	3,740円（送料500円）
支給教材	② 1級建築（第二次）受験講習会資料	受講者限定支給（非売品）

7. 講義内容

上記教材を使用し、建築施工、法規、施工管理法および施工経験記述についての講義と記述式試験に対応した問題演習等を行う。

8. 講師

大学、高等等の教員、国土交通省、地方公共団体等出身の技術者および民間企業の技術担当部長等に依頼する。

V 2級第一次検定・第二次検定

1. 対象者

令和4年度2級建築施工管理技術検定（第1次検定・第2次検定）の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料（税込）	
	第一次検定	第二次検定		
	2日間	1日		
会場型A	●	●	一般	40,000円
			再受講	36,000円
			一括申込	38,000円
会場型B	—	●	一般	20,000円
			再受講	18,000円
			一次割引	15,000円
会場型C	●	—	一般	25,000円
割引制度	再受講	令和元年度～令和3年度に2級建築（第一次・二次）講習会（実力テスト含む）の受講申込者が対象となる。		
	一括申込	対象コースに10名（ちいき倶楽部会員企業は5名）以上の申込をした企業が対象となる。		

※受講申込は、インターネット・郵便振替・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

■ 会場型A・B・Cコース 東京・名古屋・大阪

※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。

4. 開催時期

令和3年4月下旬～WEBコースのみ（前期第一次試験対応）

令和3年9月上旬～10月中旬 会場型・Webコース（後期第一次及び第二次試験対応）

5. 講習プログラム（予定）※講義時間には受験ガイダンスを含む。

会場型 A・Cコース（第一次講習会） ※第1日 9:00～9:15 受験ガイダンス		
日程	時間	科目
第1日	9:15～12:30	建築一般Ⅰ
	13:30～16:45	建築一般Ⅱ
第2日	9:00～12:00	法規（学科）
	13:00～16:45	施工管理法（学科）

講義時間：13時間30分（昼休みを除く）

会場型 A・Bコース（第二次講習会） ※第1日 9:00～9:15 受験ガイダンス	
時間	科目
9:15～10:15	法規（実地）
10:25～16:45	施工管理法（実地）

講義時間：6時間45分（昼休みを除く）

6. 教材

区分	教材名	定価（税込）
講習会 指定図書	① 建築施工管理技術テキスト（改訂第13版） （A, Cコースのみ）	6,600円（送料600円）
	② 2級建築第一次・第二次検定問題解説集（2022年版） （A, Cコースのみ）	4,400円（送料500円）
	※上記①、②セット購入の場合	11,000円（送料700円）
	③ 2級建築（第二次）過去問題と解説（2022年版） （Bコースのみ）	1,980円（送料無料）
支給教材	④ 2級建築（第一次）受験講習会資料（A, Cコース）	受講者限定支給（非売品）
	⑤ 2級建築（第二次）受験講習会資料（A, Bコース）	

7. 講義内容

上記教材を使用し、講義要点にもとづき建築学、施工管理法および法規の出題頻度の高い項目を中心に講義を行う。なお、2級試験は、3種別（※）（建築・躯体・仕上げ）に分れているが、講習会においては各々の共通する部分について講義を行い、種別に分けての講義は行わない。

（※）2018年度より出題内容が変更された。学科試験問題は種別に分かれず統一問題とされ、代わりに実地試験問題にて、3種別に分かれた問題が出題される。

8. 講師

大学、高専等の教員、国土交通省、地方公共団体等出身の技術者および民間企業の技術担当部長等に依頼する。

令和4年度1級・2級管工事施工管理技術検定 受験講習会 実施計画(案)

I 主催団体

一般財団法人地域開発研究所 〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12 江戸川橋ビル
TEL 03(3235)3601

II 共催・協賛団体

次の団体に共催・協賛を依頼する予定である。

【建設関連団体】

(一社)公共建築協会	(一財)北海道開発協会	
全国建設弘済協議会	(一社)東北地域づくり協会	(一社)関東地域づくり協会
	(一社)北陸地域づくり協会	(一社)中部地域づくり協会
	(一社)近畿建設協会	(一社)中国建設弘済会
	(一社)四国クリエイト協会	(一社)九州地域づくり協会
	(一社)沖縄しまたて協会	

【管工事中央団体】

全国管工事業協同組合連合会 (一社)日本空調衛生工事業協会 (一社)建築設備技術者協会
(一社)日本設備設計事務所協会連合会 (一社)日本冷凍空調設備工業連合会

【管工事地方団体】

都道府県管工事団体

【建設施工業者団体】

(一社)全国建設業協会 [47都道府県建設業協会]

【その他】

(公財)岡山県建設技術センター

(順不同)

III 1級第一次検定

1. 対象者

令和4年度1級管工事施工管理技術検定(第一次検定)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料(税込)	
	3日間	実力テスト(在宅型)		
Aコース	●	●	一般	37,000円
			再受講	33,000円
			一括申込	35,000円
Bコース	—	●	一般	10,000円
割引制度	再受講	令和元年度～令和3年度に1級管工事(学科)又は(第一次検定)講習会(実力テスト含む)の受講申込者が対象となる。		
	一括申込	Aコースに10名(ちいき倶楽部会員企業は5名)以上の申込をした企業が対象となる。		

※ 受講申込は、インターネット・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

- A・Bコース(3日間講習会) 仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡
※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。
- Cコース(実力テスト) 「在宅参加型」のみ

4. 開催時期

令和3年7月上旬～7月中旬

5. 講習プログラム(予定) ※講義時間には受験ガイダンスを含む。

A・Bコース(3日間講習会) ※第1日 9:15～9:30 受験ガイダンス				
日程	時間	科目	時間	科目
第1日	9:30～12:30	一般基礎	13:30～16:45	衛生設備
第2日	9:00～12:30	空調設備	13:20～16:50	機器と材料
第3日	9:00～12:30	施工管理	13:20～16:50	法規

講義時間: 20時間30分(昼休みを除く)

6. 教材

■ Aコース

区分	教材名	定価(税込)
講習会 指定図書	① 管工事施工管理技術テキスト(改訂第10版)	8,800円(送料600円)
	② 1級管工事施工管理 第一次検定 問題解説集(2022年版)	4,400円(送料500円)
	※上記①、②セット購入の場合	13,200円(送料700円)
支給教材	③ 1級管工事(第一次検定)受験講習会資料	受講者限定支給(非売品)

■ 実力テスト

支給教材	① 1級管工事実力テスト問題(問題A)
	② 1級管工事実力テスト問題(問題B)
	③ 1級管工事実力テスト解答と解説

7. 講義内容

上記教材を使用し、出題頻度の高い項目の講義と過去問題解説を行う。

8. 講師

工業高校・高専・大学等の教職経験者、国土交通省出身者・民間企業の技術者等に依頼する。

IV 1級第2次検定

1. 対象者

令和4年度1級管工事施工管理技術検定(第二次検定)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料(税込)	
	1日	施工経験記述添削指導	一般	23,000円
Aコース	●	●	一次割引	21,000円
			再受講	21,000円
割引制度	一次割引	令和4年度に1級管工事(第一次検定)講習会(実力テスト含む)の受講申込者が対象となる。		
	再受講	令和3年度に1級管工事(第一次検定)講習会の受講申込者が対象となる。		

※ 施工経験記述添削指導も含めるが、申込み締切日を設けるものとする。

※ 受講申込は、インターネット・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

■ Aコース 仙台・東京①・東京②・名古屋・大阪・福岡

※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。

4. 開催時期

令和4年10月下旬～11月上旬

5. 講習プログラム(予定) ※講義時間には受験ガイダンスを含む。

9:00～9:10	9:10～11:50	12:40～14:20	14:30～16:50
受験ガイダンス	設備全般	工程管理	法規・施工経験記述

講義時間：6時間50分(昼休みを除く)

6. 教材

区分	教材名	定価(税込)
講習会 指定図書	① 1級管工事施工管理 第二次検定 問題解説集 (2022年版)	3,740円(送料500円)
支給教材	② 1級管工事(第二次検定) 受験講習会資料	受講者限定支給(非売品)

7. 講義内容

上記教材を使用し、出題頻度の高い項目の講義と過去問題解説を行う。

8. 講師

工業高校・高専・大学等の教職経験者、国土交通省出身者・民間企業の技術者等に依頼する。

V 2級第一次検定・第二次検定

1. 対象者

令和4年度2級管工事施工管理技術検定(第一次検定・第二次検定)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容			受講料(税込)	
	第一次検定	第二次検定			
	2日間	1日	施工経験記 述添削指導	一般	
Aコース	●	●	●	一般	40,000円
				再受講	36,000円
				一括申込	38,000円
Bコース	—	●	●	一般	20,000円
				再受講	18,000円
				一次割引	15,000円
Cコース	●	—	—	一般	25,000円
割引制度	再受講	令和元年度～令和3年度に2級管工事(学科)又は(第一次検定)講習会の受講申込者が対象となる。			
	一括申込	A、Cコースに10名(ちいき倶楽部会員企業は5名)以上の申込をした企業が対象となる。			
	一次割引	Bコースに申込で令和4年度当研究所主催2級管工事(第一次検定)講習会申込者が対象			

※ A・Bコースは施工経験記述添削指導も含めるが、申込み締切日を設けるものとする。

※ 受講申込は、インターネット・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

A・B・Cコース：仙台・東京・名古屋・大阪

※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。

(第一次前期はWEBコースのみ。)

4. 開催時期

第一次検定・第二次検定：令和4年9月下旬～10月中旬

5. 講習プログラム（予定）※講義時間には受験ガイダンスを含む。

A・Cコース 第一次検定（2日間講習会） ※ 第1日 9:00～9:15 受験ガイダンス			A・Bコース 第二次検定（1日講習会） ※ 9:00～9:10 受験ガイダンス	
日程	時間	科目	時間	科目
第1日	9:15～12:00	一般基礎	9:10～12:10	設備全般
	12:50～15:20	空調設備		
	15:30～18:00	衛生設備		
第2日	9:00～12:00	施工管理	13:00～14:00	工程管理
	12:50～15:20	機器と材料	14:10～16:50	法規 施工経験記述
	15:30～18:00	法規		

講義時間：16時間00分
(昼休みを除く)

講義時間：6時間50分
(昼休みを除く)

6. 教材

区分	教材名	コース	定価(税込)	
講習会 指定図書	① 管工事施工管理技術テキスト（改訂第10版）	A・C	8,800円 (送料600円)	
	② 2級管工事施工管理 第一次・第二次検定 問題解説集（2022年版）	A・C	4,400円 (送料500円)	
	※上記①、②セット購入の場合			13,200円 (送料700円)
	③ 2級管工事施工管理 第二次検定 過去問題と解説 2022年版	B	1,980円 (送料無料)	
支給教材	④ 2級管工事受験講習会資料	A・C	受講者限定支給 (非売品)	
	⑤ 2級管工事 第二次検定 受験講習会資料	A・B		

7. 講義内容

上記教材を使用し、出題頻度の高い項目の講義と過去問題解説を行う。

8. 講師

工業高校・高専・大学等の教職経験者、国土交通省出身者・民間企業の技術者等に依頼する。

令和4年度1級・2級電気工事施工管理技術検定 受験講習会 実施計画(案)

I 主催団体

一般財団法人地域開発研究所 〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12 江戸川橋ビル
TEL 03(3235)3601

II 共催・協賛団体

次の団体に共催・協賛を依頼する予定である。

【建設関連団体】

(一社)公共建築協会	(一財)北海道開発協会	
全国建設弘済協議会	(一社)東北地域づくり協会	(一社)関東地域づくり協会
	(一社)北陸地域づくり協会	(一社)中部地域づくり協会
	(一社)近畿建設協会	(一社)中国建設弘済会
	(一社)四国クリエイト協会	(一社)九州地域づくり協会
	(一社)沖縄しまたて協会	

【電気工事関連団体】

全日本電気工業組合連合会 (一社)日本電設工業協会 (一社)日本電気工事士協会
(一社)電気設備学会 (一社)日本設備設計事務所協会 (一社)建設電気技術協会
(一社)建築設備技術者協会

【建設施工業者団体】

(一社)日本建設業連合会
(一社)全国建設業協会 [47都道府県建設業協会]

【その他】

(公財)岡山県建設技術センター

(順不同)

III 1級第一次検定

1. 対象者

令和4年度1級電気工事施工管理技術検定(第一次検定)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料(税込)	
	2日間	実力テスト		
Aコース	●	●	一般	30,000円
			再受講	26,000円
			一括申込	28,000円
Bコース	—	●	一般	10,000円
割引制度	再受講	令和元年度～令和3年度に1級電気工事(学科)及び(第一次検定)講習会(実力テスト含む)の受講申込者が対象となる。		
	一括申込	Aコースに10名(ちいき倶楽部会員企業は5名)以上の申込をした企業が対象となる。		

※ 受講申込は、インターネット・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

- Aコース(2日間講習会) 札幌・仙台・千葉・東京①・東京②・横浜・松本・名古屋
大阪①・大阪②・広島・高松・福岡
※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。
- Bコース(実力テスト) 「在宅参加型」のみ

4. 開催時期

令和4年4月上旬～5月中旬

5. 講習プログラム(予定) ※講義時間には受験ガイダンスを含む。

Aコース(2日間講習会) ※第1日 9:10～9:25 受験ガイダンス				
日程	時間	科目	時間	科目
第1日	9:25～12:25	電気工学	13:15～18:15	施設電気設備 施工管理
第2日	9:00～12:20	法規	13:10～18:00	構内電気設備

講義時間: 16時間25分(昼休みを除く)

6. 教材

■ A・B・C・Dコース

区分	教材名	定価(税込)
講習会 指定図書	① 電気工事施工管理技術テキスト(改訂第4版)	5,060円 (送料600円)
	② 1級電気工事施工管理 第一次検定 問題解説集 2022年版	4,180円 (送料500円)
	※上記①～②セット購入の場合	9,240円 (送料700円)
支給教材	③ 1級電気工事(第一次検定)受験講習会資料	受講者限定支給 (非売品)

■ 実力テスト

区分	教材名
支給教材	① 1級電気工事実力テスト問題(午前の部)
	② 1級電気工事実力テスト問題(午後の部)
	③ 1級電気工事実力テスト解答と解説(午前・午後の部)

7. 講義内容

上記教材を使用し、講義要点にもとづき電気工学、電気設備、施工管理法および法規の出題頻度の高い項目を中心に講義を行う。

8. 講師

大学等の教員、民間企業の技術担当部長および国土交通省出身者等に依頼する。

IV 1級第二次検定

1. 対象者

令和4年度1級電気工事施工管理技術検定(第二次検定)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料(税込)	
	1日	施工経験記述添削指導	一般	再受講
Aコース	●	●	一般	23,000円
			一次割引	21,000円
Bコース	●	—	一般	18,000円
			一次割引	16,000円
割引制度	一次割引	令和4年度に1級電気工事(第一次検定)講習会(実力テスト含む)の受講申込者が対象となる。		
	再受講	令和3年度に1級電気工事(第一次検定)講習会の受講申込者が対象となる。		

※受講申込は、インターネットによる。

3. 開催予定地

札幌・仙台・千葉・東京①・東京②・横浜・松本・名古屋・大阪①・大阪②・広島・高松・福岡
※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。

4. 開催時期

令和4年8月下旬～9月中旬

5. 講習プログラム(予定) ※講義時間には受験ガイダンスを含む。

9:05～9:20	9:20～12:10	13:00～16:40
受験ガイダンス	電気設備全般・法規	施工管理・施工経験記述

講義時間：6時間45分(昼休みを除く)

6. 教材

区分	教材名	定価(税込)
講習会 指定図書	① 1級電気工事施工管理 第二次検定 問題解説集(2022年版)	3,740円(送料500円)
支給教材	② 1級電気工事(第二次検定)受験講習会資料	受講者限定支給(非売品)

7. 講義内容

上記教材を使用し、講義要点にもとづき電気工学、電気設備、施工管理法および法規の出題頻度の高い項目を中心に記述式問題に対応した講義を行う。

8. 講師

大学等の教員、民間企業の技術担当部長および国土交通省出身者等に依頼する。

V 2級第一次検定・第二次検定

1. 対象者

令和4年度2級電気工事施工管理技術検定（第一次検定・第二次検定）の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容			受講料(税込)	
	第一次検定 2日間	第二次検定 1日	施工経験記 述添削指導		
Aコース	●	●	●	一般	40,000円
				再受講	36,000円
				一括申込	38,000円
Bコース	—	●	●	一般	20,000円
				再受講	18,000円
				一次割引	15,000円
Cコース	●	—	—	一般	25,000円
割引制度	再受講	令和元年度～令和3年度（Bコースは令和3年度）に2級電気工事(学科・実地)又は(第一次・第二次検定)講習会の受講申込者が対象となる。			
	一括申込	Aコースに10名(ちいき倶楽部会員企業は5名)以上の申込をした企業が対象となる。			
	一次割引	Bコースに申込の方で令和4年度当研究所主催2級電気工事(第一次検定)講習会申込者が対象			

※ A・Bコースは施工経験記述添削指導も含めるが、申込み締切日を設けるものとする。

※ 受講申込は、インターネット・FAXによる申込方法がある。

3. 開催予定地

■A・B・C・Dコース 札幌・仙台・東京・横浜・名古屋・大阪・福岡
 ※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。
 (第一次前期はWEBコースのみ。)

4. 開催時期

第一次検定後期・第二次検定：令和4年9月下旬～10月上旬

5. 講習プログラム（予定）※講義時間には受験ガイダンスを含む。

日程	コース	時間	科目
第1日 (第一次)	A・Cコース	9:00～9:15	受験ガイダンス(第一次)
		9:15～12:00	電気工学
		13:00～16:45	構内電気設備
第2日 (第一次)	A・Cコース	9:00～12:00	法規
		13:00～16:45	施工管理法等
第3日 (第二次)	A・Bコース	9:00～9:15	受験ガイダンス(第二次)
		9:15～11:00	電気設備全般・法規
		11:10～12:00	施工管理法等
		13:00～16:00	施工管理法等

講義時間 Aコース(第一次+第二次):19時間30分(昼休みを除く)

Bコース(第二次のみ):6時間00分(昼休みを除く)

Cコース(第一次のみ):13時間30分(昼休みを除く)

6. 教材

区分	教材名	コース	定価(税込)	
講習会 指定図書	① 電気工事施工管理技術テキスト(改訂第4版)	A・C	5,060円 (送料600円)	
	② 2級電気工事施工管理 第一次・第二次検定 問題解説集(2022年版)	A・C	3,960円 (送料500円)	
	※上記①～②セット購入の場合			9,020円 (送料700円)
	③ 2級電気工事施工管理 第二次検定 過去問題と解説 2022年版	B	1,980円 (送料無料)	
支給教材	④ 2級電気工事受験講習会資料	A・B・C	受講者限定支給 (非売品)	
	⑤ 2級電気工事(第二次検定)受験講習会資料	B		

7. 講義内容

上記教材を使用し、出題頻度の高い項目の講義と過去問題解説を行う。

8. 講師

工業高校・高専・大学等の教職経験者、国土交通省出身者・民間企業の技術者等に依頼する。

令和4年度1級・2級電気通信工事施工管理技術検定 受験講習会 実施計画(案)

I 主催団体

一般財団法人地域開発研究所 〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12 江戸川橋ビル
TEL 03(3235)3601

II 共催・協賛団体

次の団体に共催・協賛を依頼する予定である。

【建設関連団体】

(一社)公共建築協会	(一財)北海道開発協会	
全国建設弘済協会の	(一社)東北地域づくり協会	(一社)関東地域づくり協会
	(一社)北陸地域づくり協会	(一社)中部地域づくり協会
	(一社)近畿建設協会	(一社)中国建設弘済会
	(一社)四国クリエイト協会	(一社)九州地域づくり協会
	(一社)沖縄しまたて協会	

【電気工事・電気通信工事関連団体】

全日本電気工業工業組合連合会 (一社)日本電設工業協会 (一社)日本電気工事士協会
(一社)日本電気工事士協会

(順不同)

III 1級第第一次検定

1. 対象者

令和4年度1級電気通信工事施工管理技術検定(第一次検定)の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料(税込)	
	2日間			
Aコース	●		一般	27,000円
			再受講	23,000円
			一括申込	25,000円
一括申込	Aコースに10名(ちいき倶楽部会員企業は5名)以上の申込をした企業が対象となる。			

※受講申込は、インターネットによる。

3. 開催予定地

■ Aコース(2日間講習会) 仙台・東京①・東京②・名古屋・大阪・福岡
※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。

4. 開催時期

令和4年7月上旬~7月下旬

5. 講習プログラム(予定) ※講義時間には受験ガイダンス(第1日9:00~9:15)を含む。

日程	時間	科目
第1日	9:15~11:45	電気通信工学
	12:45~16:45	電気通信設備
第2日	9:00~12:00	施工管理法
	13:00~14:15	
	14:15~16:45	法規

講義時間:13時間30分(昼休みを除く)

6. 教材

■ Aコース

区分	教材名	定価(税込)
講習会 指定図書	① 電気通信工事施工管理技術士受験テキスト 改訂第3版	7,700円(送料600円)
	② 1級・2級電気通信工事第一次検定問題解説集 2022年版	3,520円(送料500円)
	※上記①、②セット購入の場合	11,220円(送料700円)
支給教材	③ 1級電気通信工事(第一次検定)受験講習会資料	受講者限定支給(非売品)

7. 講義内容

上記教材を使用し、講義要点にもとづき電気通信工学、電気通信設備、施工管理法および法規の出題可能性の高い項目を中心に講義を行う。

8. 講師

国土交通省出身者等に依頼する。

IV 1級第二次検定

1. 対象者

令和4年度1級電気通信工事施工管理技術検定（第二次検定）の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容		受講料(税込)	
	1日			
Aコース	●		一般	18,000円
			一次申込割引	16,000円
			再受講	16,000円
割引制度	一次申込割引	令和4年度の1級電気通信工事(第一次検定)講習会の受講申込者が対象となる。		
	再受講	令和3年度の1級電気通信工事(第二次)講習会の受講申込者が対象となる。		

※ 受講申込は、インターネットによる。

3. 開催予定地

■ Aコース（1日間講習会） 仙台・東京①・東京②・名古屋・大阪・福岡

※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。

4. 開催時期

令和4年10月下旬～11月上旬

5. 講習プログラム（予定）※講義時間には受験ガイダンスを含む。

9:00～9:15	9:15～12:00	13:00～16:45
受験ガイダンス	施工経験記述・施工管理法	電気通信設備等・法規

講義時間：6時間45分（昼休みを除く）

6. 教材

区分	教材名	定価(税込)
講習会指定図書	① 1級・2級電気通信工事第二次検定問題解説集 2022年版	3,520円(送料500円)
支給教材	② 1級電気通信工事(第二次検定)受験講習会資料	受講者限定支給(非売品)

7. 講義内容

上記教材を使用し、講義要点にもとづき電気通信設備、施工管理法および法規について記述式試験に対応した講義を行う。

8. 講師

国土交通省出身者等に依頼する。

V 2級第一次検定・第二次検定

1. 対象者

令和4年度2級電気通信工事施工管理技術検定（第一次検定・第二次検定）の受験予定者

2. 講習種別・受講料

コース	コースの内容			受講料(税込)	
	第一次検定(後期)・ 第二次検定 3日間	第二次検定 1日	第一次検定(後期) 2日		
Aコース	●	—	—	一般	37,000円
				再受講	33,000円
				一括申込	35,000円
Bコース	—	●	—	一般	16,000円
				再受講	14,000円
				一次申込 割引	12,000円
Cコース	—	—	●	一般	25,000円
割引制度	再受講	令和元年度～令和3年度の2級電気通信工事(第一次、第二次)講習会の受講申込者が対象となる。			
	一括申込	A、Bコースに10名(ちいき倶楽部会員企業は5名)以上の申込をした企業が対象となる。			
	一次申込割引	Bコースで令和4年度の2級電気通信工事(前期第一次検定)講習会の受講申込者が対象となる。			

※ 受講申込は、インターネットによる。

3. 開催予定地

■ A・B・Cコース 仙台・東京・大阪・福岡

※上記会場のほかWEBコースがある。オプションとして会場+WEBも可能。
(Cコース前期はWEBコースのみ。)

4. 開催時期

第一次検定後期・第二次検定：令和4年9月下旬～10月中旬

5. 講習プログラム(予定) ※講義時間には受験ガイダンス(第1日、第3日9:00～9:15)を含む。

日程	時間	科目
第1日 (第一次)	9:15～11:45	電気通信工学
	12:45～16:45	電気通信設備
第2日 (第一次)	9:00～12:00	施工管理法
	13:00～14:15	法規
第3日 (第二次)	9:15～12:00	施工経験記述 施工管理法
	13:00～16:45	電気通信設備等 法規

講義時間 Aコース(第一次検定+第二次検定):20時間15分(昼休みを除く)

Bコース(第二次検定のみ):6時間45分(昼休みを除く)

Cコース(第一次検定のみ):13時間30分(昼休みを除く)

6. 教材

区分	教材名	定価(税込)
講習会 指定図書	① 電気通信工事施工管理技術士受験テキスト 改訂第2版 (A・Cコース)	7,700円(送料600円)
	② 1級・2級電気通信工事第一次検定問題解説集 2021年版 (A・Cコース)	3,520円(送料500円)
	③ 1級・2級電気通信工事第二次検定問題解説集 2021年版 (A・Bコース)	3,520円(送料500円)
	※上記①、②、③セット購入の場合(Aコース)	14,740円(送料800円)
	※上記①、②セット購入の場合(Gコース)	11,220円(送料700円)
	※上記③ 購入の場合(Bコース)	3,520円(送料500円)
支給教材	④ 2級電気通信工事受験講習会資料(A・B・Cコース)	受講者限定支給(非売品)

7. 講義内容

上記教材を使用し、講義要点にもとづき電気通信工学、電気通信設備、施工管理法および法規の出題の可能性の高い項目を中心に講義を行う。

8. 講師

国土交通省出身者等に依頼する。